



# 2年学年だより

発行日：平成30年6月29日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

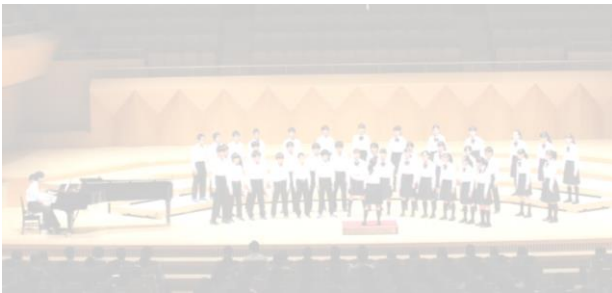
校長：磯部 修一 NO. 3

## 百歌繚乱！ ～咲き誇る合唱コンクール～

6月12日（火）みなとみらいホールにて、南高校および附属中学校の合唱コンクールが行われました。去年度から、開会式の中で中高6学年による校歌の合唱が始まりました。今年度は「コンクールトップバッターの中学2年生全員がきちんと声出しができるように」と高校文化委員会が中心になって考え、中学2年生の入場方法を変更し、ホールの中で本当に6学年がそろって合唱することができました。生徒たち自身が、高校と附属中学校とともにひとつの行事を作っていく姿は、嬉しくも頼もしくもあります。

元気いっぱいの1年生、クラス合唱に初挑戦ながら堂々とのびやかに歌う2年生、ハーモニーに厚みが増し豊かな曲想で歌い上げる3年生。どの学年も、どのクラスもこの日のために練習してきたものを精いっぱい表現し、その歌声は中学1年生から高校3年生まで、学年が上がるたびに大きな成長が感じられるものでした。当日を迎えるまで、音楽科の芳賀先生と岩田先生にはたいへん熱心にご指導いただきました。コンクールを運営する文化委員さんたちも高校の先輩から、ご指導いただきました。また当日はたくさんの保護者の方にご参観いただきました。多くの方々に支えられて、百歌繚乱、花の咲き誇る合唱コンクールとなりました。ありがとうございました。

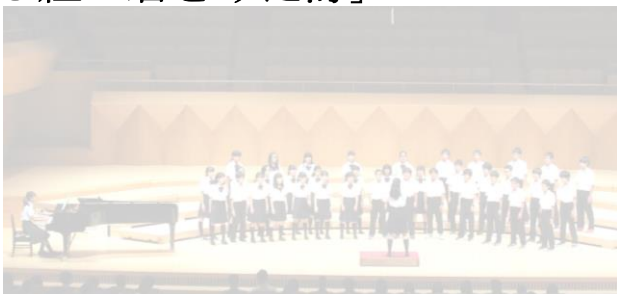
### 1組「黒い瞳」



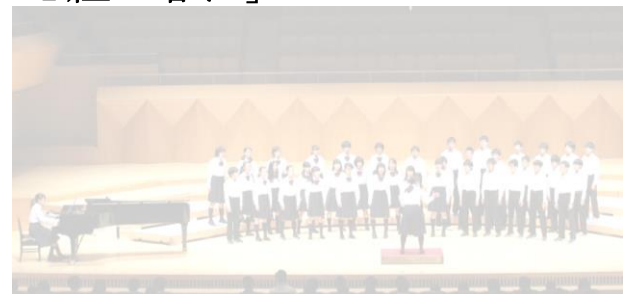
### 2組「親知らず子知らず」



### 3組「君とみた海」



### 4組「春に」



音楽科芳賀 裕子先生より、中学2年生に向けて今回の合唱コンクールの講評を頂きました。

#### ♪全体の講評♪

今年度の2年生の合唱は、全体として、みなさんが学習したことをきちんと自分のものにしようとしている姿勢が素晴らしかったです。だからこそ、練習期間が短かったことがとても残念でした。

#### ♪各クラスの講評♪

**2組** 優勝おめでとうございます。この曲は今年の中学生の曲の中で最長の曲ですが、早くからよく歌って、「え？もう全部歌えてるの？」という速さでした。練習の途中テノールの音程がフラット（低い）になって当日まで心配していましたが、当日はよくがんばって「合格」でした。曲の詩の内容も言葉がはっきり聞こえてきて、この物語がよく伝わってきました。

**1組** この歌は出だしのテノールがよほどの気合いを入れて歌わないと…ですが、バッチリ！とてもしっかり歌えていて、感じが出ていましたよ。そしてテンポがどんどん変わる難しい曲ですが、軽やかなところも言葉がはっきり伝わってきて、変化もよく、最後のまとめの部分も感じがよくできていました。そして最後のクレッシェンドがとても効果的でした。

**3組** 一見歌いやすそうで、結構難しい曲です。練習の初めは音をとるのが難しかったですね。それにテノールは低い音もあるし…。でも後半よく頑張りました。各パートの音も一つにまとまってきて、安心しました。本番でも開演トップの役割をきちんと果たしてくれた、立派な演奏でした。最終目標の「君とみた海」の内容も伝わってきましたよ。

**4組** この曲は詩の内容が抽象的で、曲想も穏やかなので表現するのにただ歌えばよいというのでない、大人っぽい曲でしたが、やはり早くから音をしっかりとって、音程、音色が大変安定していました。そのため、この難しい詩の表現が、かなりできていたと思います。特に大きなフレーズごとの「間」が、それを効果的に伝えていたと思います。

## 合唱コンクールをふりかえって

5月の体育祭練習と、同時に練習が展開されていた合唱コンクール。昨年度は学年合唱で、1クラス40人で1曲を仕上げるのが初めての2年生。スケジュールの把握も、自分たちで練習するのも初めてづくしでした。例年よりも合唱コンクール当日が10日も早まった中、どのクラスも選んだ曲のイメージをふくらませながら表現することができました。これは、同時展開で進められていたEGGゼミ第I期学習のよい影響だと思えます。6期生、4クラスともみんな本当によく頑張りました！その中でも指揮者さん、伴奏者さん、パートリーダーさん、文化委員さんは合唱コンクールに向けてクラスを中心となって活動し、行事を大成功に導いてくれました。ありがとう！

文化委員のみなさんにクラスの合唱についてふりかえってもらいました。

	1組	2組	3組	4組
指揮者	■	■	■	■
伴奏者	■	■	■	■
パートリーダー	■ ■	■ ■	■ ■	■ ■

学年優勝 2組

最優秀指揮者賞 ■ (1組)  
最優秀伴奏者賞 ■ (2組)

**1組：** ■、■ 私たち1組の曲は「黒い瞳」。感情の変化が多いこの曲を表現することはとても大変でした。そのせいか、クラスみんなの気持ちになかなかまとまらず、感情の起伏が激しかった1組。また、コンクール前日まで欠席者が多数出てしまうなど、ハプニングもたくさんありました。しかし本番当日は、奇跡的に40人が揃い、緊張しながらも無事に歌い上げることができました。クラス全員がたくさんもがいたこの1カ月。私たちはまだまだ理想を追い求め続けます。

**2組：** ■、■ 2組は、体育祭での悔しい思いを胸に、12日まで一生懸命練習に取り組んできました。クラス全員の「合唱コンは絶対勝つ」という気持ちがあったからこそ、学年優勝をとることができたのだと思います。もうこのメンバーで合唱コンにできることはないけれど、体育祭と合唱コンクールで深めた絆をこれからの2年2組の生活にいかしていきましょう。2組のみんな、本当にありがとう！

3組： [redacted]、[redacted] 私たちが歌った「君とみた海」は美しい旋律で、海が目の前にあることを想像させる曲でした。練習では特にテノールの音程に苦労しました。本番5日前でも、うまくいかないことが多かったけれど、たくさん練習して、前日には仕上げることができました。本番ではトップバッターである緊張と闘いながらも、全力を出し切ることができ、達成感を味わうことができました。来年も自分たちの声と、伝えたい思いを届けられるように頑張りたいです。

4組： [redacted]、[redacted] 私たち4組は「春に」という曲を歌いました。この曲は歌詞がとても難しく、詩の伝え方に苦労しました。だけど、強弱をつけたりパートごとに伝えたいところを考えてもらったりして、うまく乗り越えることができました。練習がうまくいかない日もあったけれど、文化委員の話をちゃんと聴いてくれて、感謝しています。4組、おつかれさまでした。私たちのなかでは、4組が優勝です！この勢いを、南高祭の展示発表につなげましょう！

## EGG第I期☆学習発表会

6月16日（土）にEGGゼミ第I期「芸術的な作品の制作」発表会を行いました。各クラス曲のメッセージを、芸術的な手法で表現しました。4クラス32グループから多彩な作品が出揃いました。すべてを紹介したいところですが、紙面が限られているので限定ハイライトショットをご覧ください。この作品群をベースに南高祭展示の部を創っていきます。さらなる6期生のやわらか頭のフル回転を、期待しています！



### BOSS子のつぶやき

中学2年生の洗礼をうけ？、学習、EGG、行事、部活…と、本当に目の回るような1ヶ月でした。忙しい時ほど、6期生ひとりひとりの優しさやたくましさに触れる機会も増えるもので、成長を感じる場面の多い6月でした。同時に、忙しさからの苛立ちや、余裕のなさからの思いやり不足など、反省することも多かったことでしょう。こうやって成長していくんだね！これからも一步一步(^)/